

「レオロジーの最先端」

情報 URL <https://www.jspp.or.jp>

プラスチック成形加工の「流す、形にする、固める」過程で、熱をかけた時、高速でまたはゆっくりと流した時、急激に冷却させた時、刻々と変化する樹脂のレオロジー特性を把握することは成形性改良の有効な手段となります。本講演会では、レオロジーの基礎から最先端の動向までを装置、測定法などの説明も交えながら本分野の専門家の方々に教えていただきます。技術者だけでなく、製造、品質管理、これからレオロジーを学ぼうとされる学生さんにも最適な機会になると存じます。皆様のご参加お待ちしております。

[企画担当委員：牛田晃臣（新潟大学）、中野涼子（福岡大学）、武田敬子（山形大学）、信川省吾（名古屋工業大学）]

- 開催日：2023年7月6日(木)
- 場所：会場 オンライン zoom を予定
- 主催：プラスチック成形加工学会
- 協賛（予定）：化学工学会、型技術協会、強化プラスチック協会、高分子学会、自動車技術会、精密工学会、繊維学会、全日本プラスチック製品工業連合会、日本金型工業会、日本機械学会、日本ゴム協会、日本材料学会、日本接着学会、日本繊維機械学会、日本塑性加工学会、日本複合材料学会、日本プラスチック機械工業会、日本レオロジー学会、日本合成樹脂技術協会、マテリアルライフ学会、SPE 日本支部

5. 定員：100名（先着順、定員に達し次第締切）

6. 参加費（税込み）：

| | |
|---------|---------|
| 会員・賛助会員 | 15,000円 |
| 学生会員 | 1,000円 |
| 協賛学協会員 | 25,000円 |
| 非会員 | 30,000円 |
| 学生非会員 | 3,000円 |

7. 申し込み・お問い合わせ先

プラスチック成形加工学会ホームページの主催行事共通参加申込フォームからお申し込みください。また、電子メール、FAX、郵送でも受け付けております（申込用紙に必要事項記入の上、学会事務局までお申し込みください）。なお、参加費は銀行振込、郵便振替、もしくは現金書留でご送金ください。

一般社団法人プラスチック成形加工学会事務局

〒141-0032 東京都品川区大崎 5-8-5

グリーンプラザ五反田第2-205

TEL：(03)5436-3822 FAX：(03)3779-9698

Email（申込専用）：kikaku-event@jspp.or.jp

郵便振替番号：00130-7-402104

銀行振込口座：みずほ銀行 銀座中央支店(125)

普通預金 1952925

名義）一般社団法人プラスチック成形加工学会

8. プログラム：

| 時刻 | 内容 | 講師 |
|-------------|---|--------------|
| 10:00-10:50 | エラストマーの進展き裂の解析 キーワード：エラストマー、ゴム、き裂、破壊 | 京都大学 |
| 10:50-11:00 | 質疑応答 | 浦山健治 |
| 11:00-11:50 | レオメトリーと偏光イメージング キーワード：偏光イメージング、繊維分散系、高分子フィルム、応力増加試験、固体動的粘弾性 | フォトニククラティス |
| 11:50-12:00 | 質疑応答 | 佐藤大祐 |
| 12:00-13:00 | 昼休み | |
| 13:00-13:50 | 高分子流体流動予測シミュレーションの最先端 キーワード：からみあい高分子溶融体、マルチスケールシミュレーション、機械学習 | 京都大学 |
| 13:50-14:00 | 質疑応答 | 谷口貴志 |
| 14:00-14:50 | レオ・インピーダンス、レオ・オプティカル測定による乳化分散系の流動挙動に関する一考察 キーワード：インピーダンス、小角光散乱(SALS)、エマルション、サスペンション、ゲル | アントンパール・ジャパン |
| 14:50-15:00 | 質疑応答 | 山縣義文 |
| 15:00-15:10 | 休憩 | |
| 15:10-16:30 | 降伏応力を有する流体の流動とナノ・レオロジー キーワード：TBA | 長岡技術科学大学 |
| 16:30-16:40 | 質疑応答 | 高橋 勉 |